

# I 総論

## 1 事業数

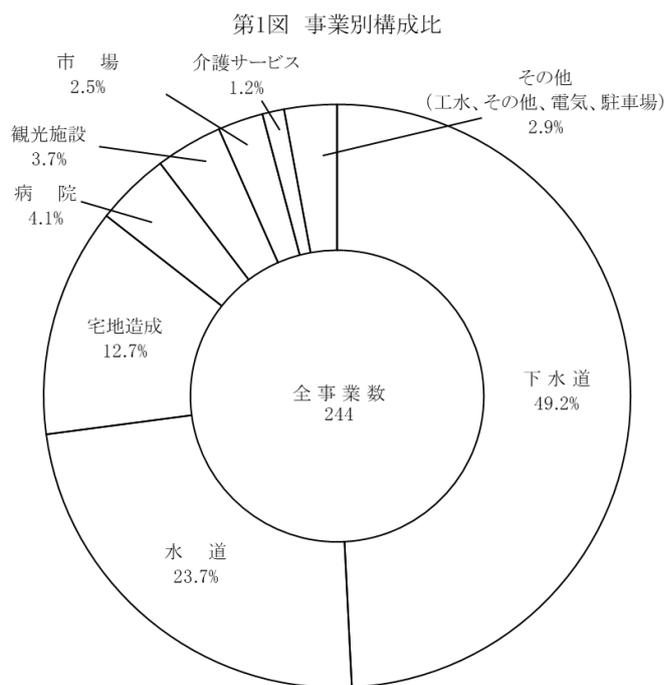
令和5年度末における県内の市町村及び一部事務組合が経営する地方公営企業の数、は、244事業（前年度同）となっている。

これを、法の適用の有無により区分すると、法適用企業は135事業（対前年度比20事業増）、法非適用事業は109事業（対前年度比20事業減）となっている。

増減の内訳をみると、法適用事業の水道事業で4事業、下水道事業で16事業増加し、法非適用事業の簡易水道事業で4事業、下水道事業で16事業減少した。これは、法非適用事業の法適用化によるものである。

また、事業別の構成をみると、下水道事業が120事業で最も多く（事業数全体の49.2%、以下同じ）、次いで水道事業が58事業（23.7%）、宅地造成事業が31事業（12.7%）、病院事業が10事業（4.1%）となっている。

（第1表、第1図参照）



第1表 地方公営企業の事業数の推移

(単位:事業、%)

事業名	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度 (A)	R5年度 (B)	増減 (B-A)	(B)の 構成比	備考
1 法適用企業	77	106	112	115	135	20	55.3	
(1)水道事業	40	42	40	40	44	4	18.0	法適用事業移行による増
(2)工業用水道事業	5	5	5	5	5	0	2.1	
(3)病院事業	10	10	10	10	10	0	4.1	
(4)宅地造成事業	3	3	3	3	3	0	1.2	
(5)介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0.0	
(6)その他事業	1	1	1	1	1	0	0.4	
(7)下水道事業	18	45	53	56	72	16	29.5	法適用事業移行による増
2 法非適用企業	180	146	133	129	109	△20	44.7	
(1)簡易水道事業	24	19	19	18	14	△4	5.7	法適用事業移行による減
(2)電気事業	1	1	0	0	0	0	0.0	
(3)市場事業	6	6	6	6	6	0	2.5	
(4)観光施設事業	8	8	9	9	9	0	3.7	
(5)宅地造成事業	29	29	28	28	28	0	11.5	
(6)駐車場事業	1	1	1	1	1	0	0.4	
(7)介護サービス事業	5	5	3	3	3	0	1.2	
(8)下水道事業	106	77	67	64	48	△16	19.7	法適用事業移行による減
計	257	252	245	244	244	0	100.0	

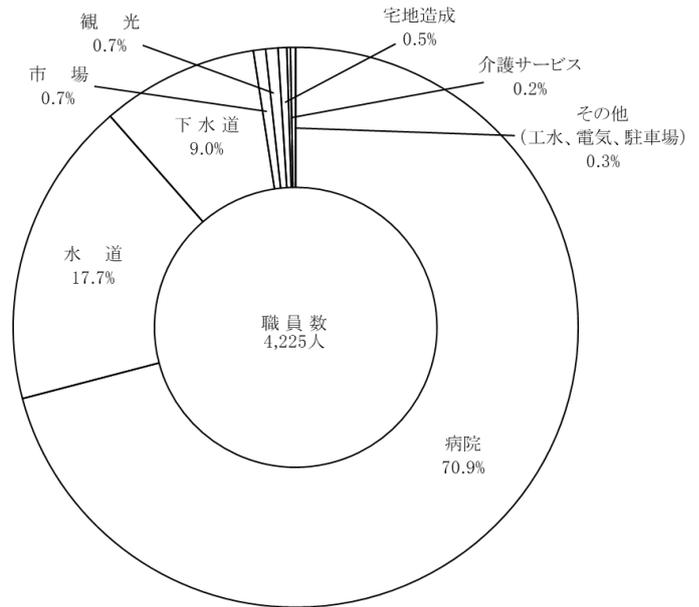
## 2 職 員 数

令和5年度末における地方公営企業に  
従事する職員数は、4,225人（対前年度比7  
人、0.2%増）となっている。

これを事業別の構成で見ると、病院事業  
が2,995人（職員数全体の70.9%、以下同じ）  
で最も多く、次いで水道事業が749人  
（17.7%）となっており、下水道事業380人  
（9.0%）と続いている。

なお、地方公営企業の職員数は、普通会計  
に属する職員数（18,454人、令和5年4月  
1日現在）の22.9%に相当する。（第2表、  
第2図参照）

第2図 職員数の事業別構成比



第2表 地方公営企業職員数の推移

(単位:人、%)

事業名	R元年度			R2年度			R3年度			R4年度			R5年度			増減 (B-A)	対前年度比 増減率	(B)の 構成比
	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計(A)	損益勘定	資本勘定	計(B)	損益勘定	資本勘定	計(B)	損益勘定	資本勘定			
1 法適用企業	3,639	3,431	208	3,931	3,675	256	4,007	3,768	239	4,066	3,823	243	4,089	3,852	237	23	0.6	96.8
(1)水道事業	660	555	105	707	592	115	726	612	114	732	617	115	735	618	117	3	0.4	17.4
(2)工業用水道事業	9	9	0	10	10	0	9	9	0	11	11	0	12	12	0	1	9.1	0.3
(3)病院事業	2,788	2,776	12	2,892	2,880	12	2,952	2,952	0	2,986	2,986	0	2,995	2,995	0	9	0.3	70.9
(4)宅地造成事業	1	1	0	2	2	0	2	2	0	1	1	0	1	1	0	0	0.0	0.0
(5)介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(6)その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(7)下水道事業	181	90	91	320	191	129	318	193	125	336	208	128	346	226	120	10	3.0	8.2
2 法非適用企業	296	208	88	167	132	35	175	151	24	152	134	18	136	117	19	△16	△10.5	3.2
(1)簡易水道事業	27	26	1	21	21	0	21	21	0	18	18	0	14	14	0	△4	△22.2	0.3
(2)電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	0.0
(3)市場事業	23	23	0	28	28	0	29	29	0	28	28	0	31	31	0	3	10.7	0.7
(4)観光施設事業	34	34	0	19	19	0	34	34	0	26	26	0	28	28	0	2	7.7	0.7
(5)宅地造成事業	28	14	14	21	13	8	21	14	7	19	14	5	21	13	8	2	10.5	0.5
(6)駐車場事業	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0.0	0.0
(7)介護サービス事業	6	6	0	11	11	0	8	8	0	8	8	0	7	7	0	△1	△12.5	0.2
(8)下水道事業	177	104	73	66	39	27	61	44	17	52	39	13	34	23	11	△18	△34.6	0.8
計	3,935	3,639	296	4,098	3,807	291	4,182	3,919	263	4,218	3,957	261	4,225	3,969	256	7	0.2	100.0

### 3 決算規模

令和5年度の決算規模（法適用の有無により算出方法が異なる。第3表（注）参照）は、2,099億59万円で、前年度より70億436万円（3.5%）増加している。

これを事業別の構成で見ると、下水道事業が753億101万円（決算規模全体の35.9%、以下同じ）で最も多く、次いで水道事業が645億3,015万円（30.7%）、病院事業が540億8,976万円（25.8%）で、この3事業で全体の92.4%を占めている。（第3表、第3図、第4図参照）

第3表 地方公営企業決算規模の推移

（単位：千円、%）

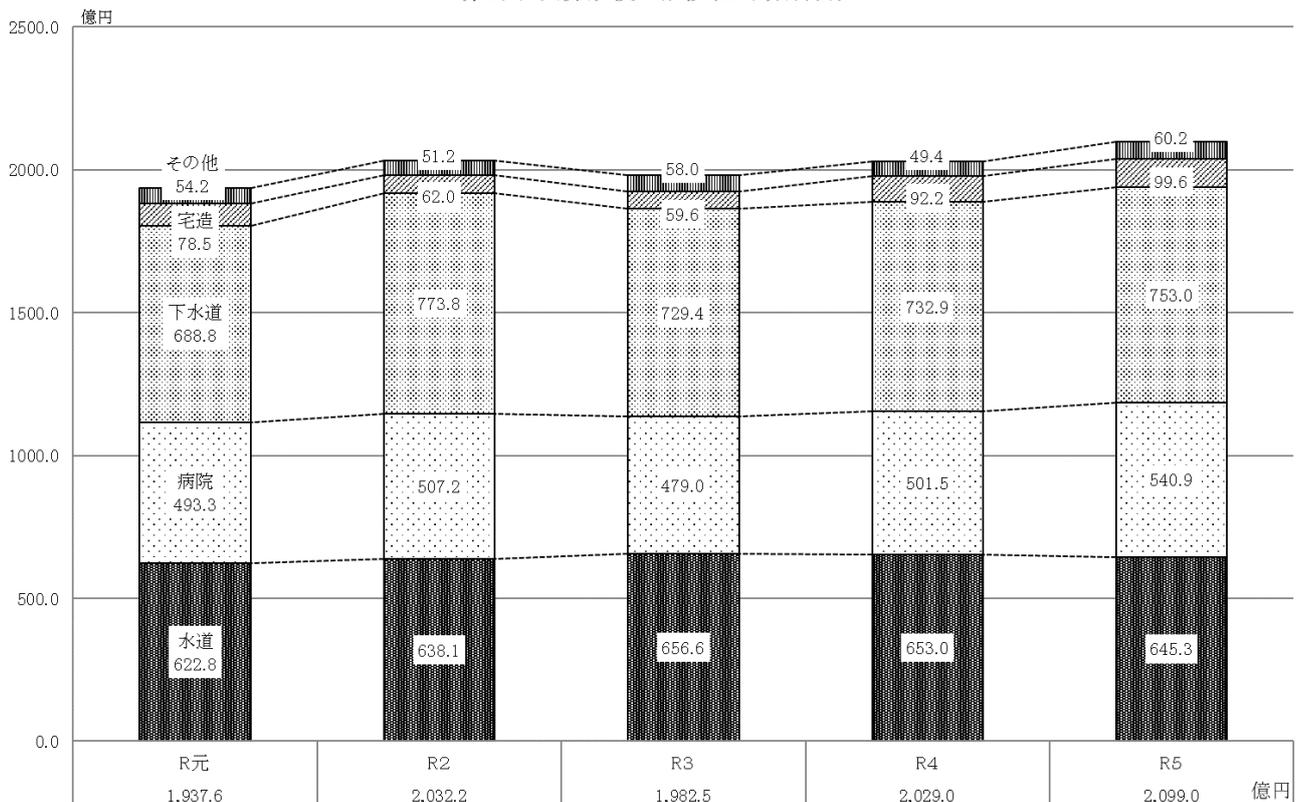
事業名	R元年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		増減額 (R5-R4)	対前年度比増減率			
	決算規模	構成比		R2/R元	R3/R2	R4/R3	R5/R4								
1 法適用企業	151,742,305	78.3	178,547,496	87.9	172,747,608	87.1	177,036,807	87.3	189,358,009	90.2	12,321,202	17.7	△ 3.2	2.5	7.0
(1) 水道事業	58,995,242	30.4	61,007,393	30.0	63,193,185	31.9	63,081,604	31.1	63,053,212	30.0	△ 28,392	3.4	3.6	△ 0.2	0.0
(2) 工業用水道事業	1,316,830	0.7	1,308,032	0.6	1,387,476	0.8	1,313,085	0.6	2,316,537	1.1	1,003,452	△ 0.7	6.1	△ 5.4	76.4
(3) 病院事業	49,325,897	25.5	50,715,604	25.0	47,897,725	24.2	50,150,652	24.7	54,089,760	25.8	3,939,108	2.8	△ 5.6	4.7	7.9
(4) 宅地造成事業	619,748	0.3	670,677	0.3	213,635	0.1	745,781	0.4	768,392	0.4	22,611	8.2	△ 68.1	249.1	3.0
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	
(6) その他事業	77,030	0.0	70,714	0.0	77,370	0.0	83,448	0.0	84,478	0.0	1,030	△ 8.2	9.4	7.9	1.2
(7) 下水道事業	41,407,558	21.4	64,775,076	31.9	59,978,217	30.3	61,662,237	30.4	69,045,630	32.9	7,383,393	56.4	△ 7.4	2.8	12.0
2 法非適用企業	42,014,600	21.7	24,674,064	12.1	25,502,603	12.9	25,859,422	12.7	20,542,578	9.8	△ 5,316,844	△ 41.3	3.4	1.4	△ 20.6
(1) 簡易水道事業	3,288,251	1.7	2,801,769	1.4	2,467,429	1.2	2,213,895	1.1	1,476,936	0.7	△ 736,959	△ 14.8	△ 11.9	△ 10.3	△ 33.3
(2) 電気事業	52,395	0.0	308,520	0.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	488.8	皆減	-	-	
(3) 市場事業	1,924,925	1.0	2,131,338	1.0	2,613,523	1.3	1,877,974	0.9	2,049,751	1.0	171,777	10.7	22.6	△ 28.1	9.1
(4) 観光施設事業	1,444,000	0.7	830,121	0.4	1,296,566	0.7	1,187,611	0.6	1,090,176	0.5	△ 97,435	△ 42.5	56.2	△ 8.4	△ 8.2
(5) 宅地造成事業	7,231,991	3.7	5,528,885	2.7	5,741,644	2.9	8,474,307	4.2	9,189,946	4.4	715,639	△ 23.5	3.8	47.6	8.4
(6) 駐車場事業	195,367	0.1	101,163	0.0	87,669	0.0	155,702	0.1	167,880	0.1	12,178	△ 48.2	△ 13.3	77.6	7.8
(7) 介護サービス事業	409,971	0.2	367,336	0.2	335,612	0.2	318,608	0.2	312,508	0.1	△ 6,100	△ 10.4	△ 8.6	△ 5.1	△ 1.9
(8) 下水道事業	27,467,700	14.2	12,604,932	6.2	12,960,160	6.5	11,631,325	5.7	6,255,381	3.0	△ 5,375,944	△ 54.1	2.8	△ 10.3	△ 46.2
合計	193,756,905	100.0	203,221,560	100.0	198,250,211	100.0	202,896,229	100.0	209,900,587	100.0	7,004,358	4.9	△ 2.4	2.3	3.5

(注) 1. 決算規模の算出は、次のとおりである。

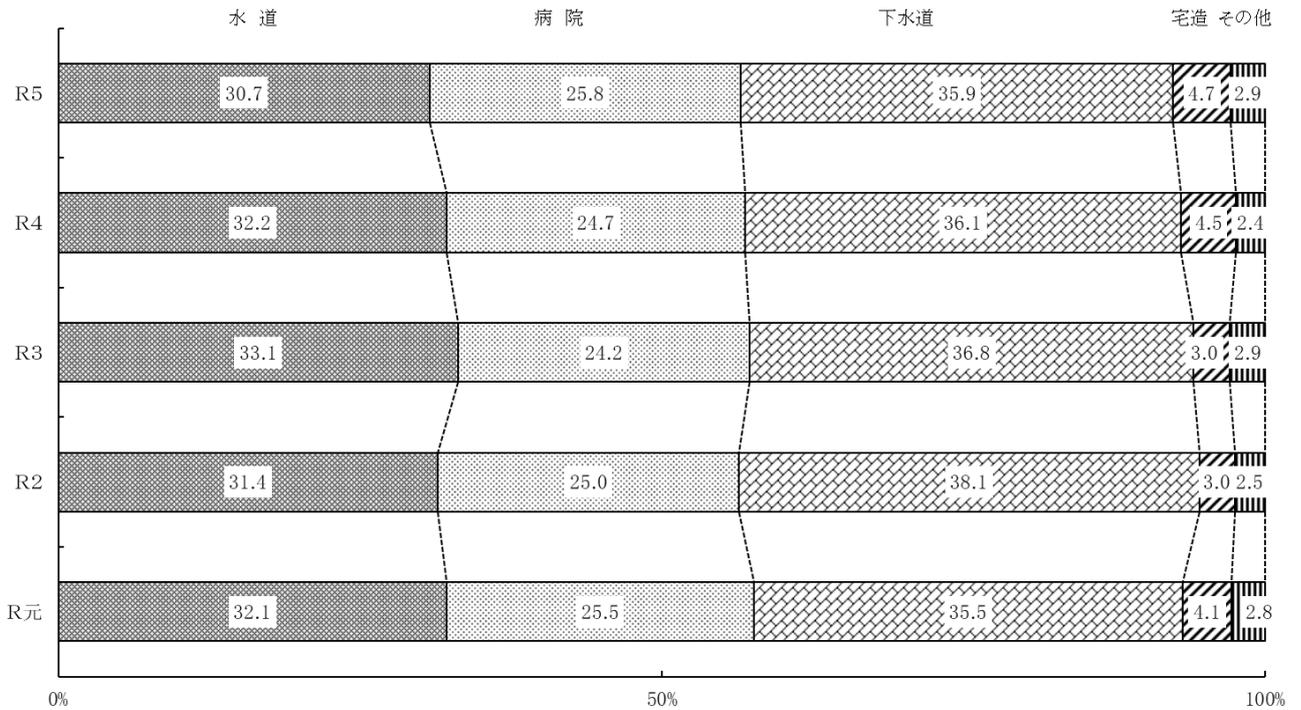
2. 法適用企業：総費用－減価償却費＋資本的支出

3. 法非適用企業：総費用＋資本的支出＋積立金＋繰上充用金

第3図 決算規模の推移(全事業合計)



第4図 決算規模別構成比の推移



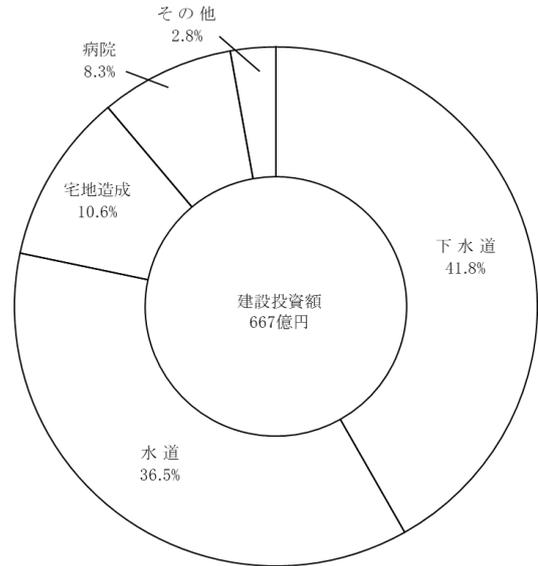
#### 4 建設投資とその財源

##### (1) 建設投資

令和5年度の建設投資額は、667億414万円で、前年度より126億7,768万円（23.5%）増加している。

これを事業別の構成で見ると、下水道事業が278億7,726万円（41.8%、以下同じ）で最も多く、次いで水道事業が243億4,269万円（建設投資額全体の36.5%）、宅地造成事業が70億4,630万円（10.6%）で、この3事業で全体の88.9%を占めている。（第4表、第5図参照）

第5図 建設投資額の事業別構成比



第4表 地方公営企業の建設投資額の推移

(単位:千円、%)

事業名	R元年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		増減額 (R5-R4)	対前年度比 増減率
	投資額	構成比										
1 法適用企業	37,792,784	77.3	50,917,888	89.4	46,426,357	83.5	46,450,382	86.0	56,938,948	85.4	10,488,566	22.6
(1)水道事業	20,880,709	42.7	23,480,301	41.2	25,336,833	45.6	23,609,533	43.7	24,009,818	36.0	400,285	1.7
(2)工業用水道事業	285,002	0.6	269,117	0.5	207,276	0.4	387,742	0.7	1,327,408	2.0	939,666	242.3
(3)病院事業	3,625,501	7.4	4,471,303	7.9	1,760,890	3.2	2,341,816	4.3	5,513,822	8.3	3,172,006	135.5
(4)宅地造成事業	538,598	1.1	234,767	0.4	42,873	0.1	107,060	0.2	256,430	0.4	149,370	139.5
(5)介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(6)その他事業	5,496	0.0	3,905	0.0	8,041	0.0	7,471	0.0	9,525	0.0	2,054	27.5
(7)下水道事業	12,457,478	25.5	22,458,495	39.4	19,070,444	34.3	19,996,760	37.0	25,821,945	38.7	5,825,185	29.1
2 法非適用企業	11,108,049	22.7	6,033,972	10.6	9,161,454	16.5	7,576,081	14.0	9,765,192	14.6	2,189,111	28.9
(1)簡易水道事業	1,038,378	2.1	974,307	1.7	586,260	1.1	523,687	1.0	332,867	0.5	△ 190,820	△ 36.4
(2)電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(3)市場事業	266,037	0.5	382,415	0.7	966,487	1.7	32,264	0.1	179,998	0.3	147,734	457.9
(4)観光施設事業	73,416	0.2	169,138	0.3	111,105	0.2	283,648	0.5	399,076	0.6	115,428	40.7
(5)宅地造成事業	3,707,769	7.6	1,525,550	2.7	2,983,516	5.4	3,645,830	6.7	6,789,873	10.2	3,144,043	86.2
(6)駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-
(7)介護サービス事業	79,469	0.2	4,253	0.0	26,219	0.0	9,031	0.0	8,060	0.0	△ 971	△ 10.8
(8)下水道事業	5,942,980	12.2	2,978,309	5.2	4,487,867	8.1	3,081,621	5.7	2,055,318	3.1	△ 1,026,303	△ 33.3
合計	48,900,833	100.0	56,951,860	100.0	55,587,811	100.0	54,026,463	100.0	66,704,140	100.0	12,677,677	23.5

(注) 建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

## (2) 財源

建設投資に係る財源内訳をみると、企業債が281億6,184万円（建設投資額全体の42.2%、以下同じ）で最も多く、次いで自己資金等が176億3,070万円（26.4%）、国・県補助金が118億663万円（17.7%）となっている。

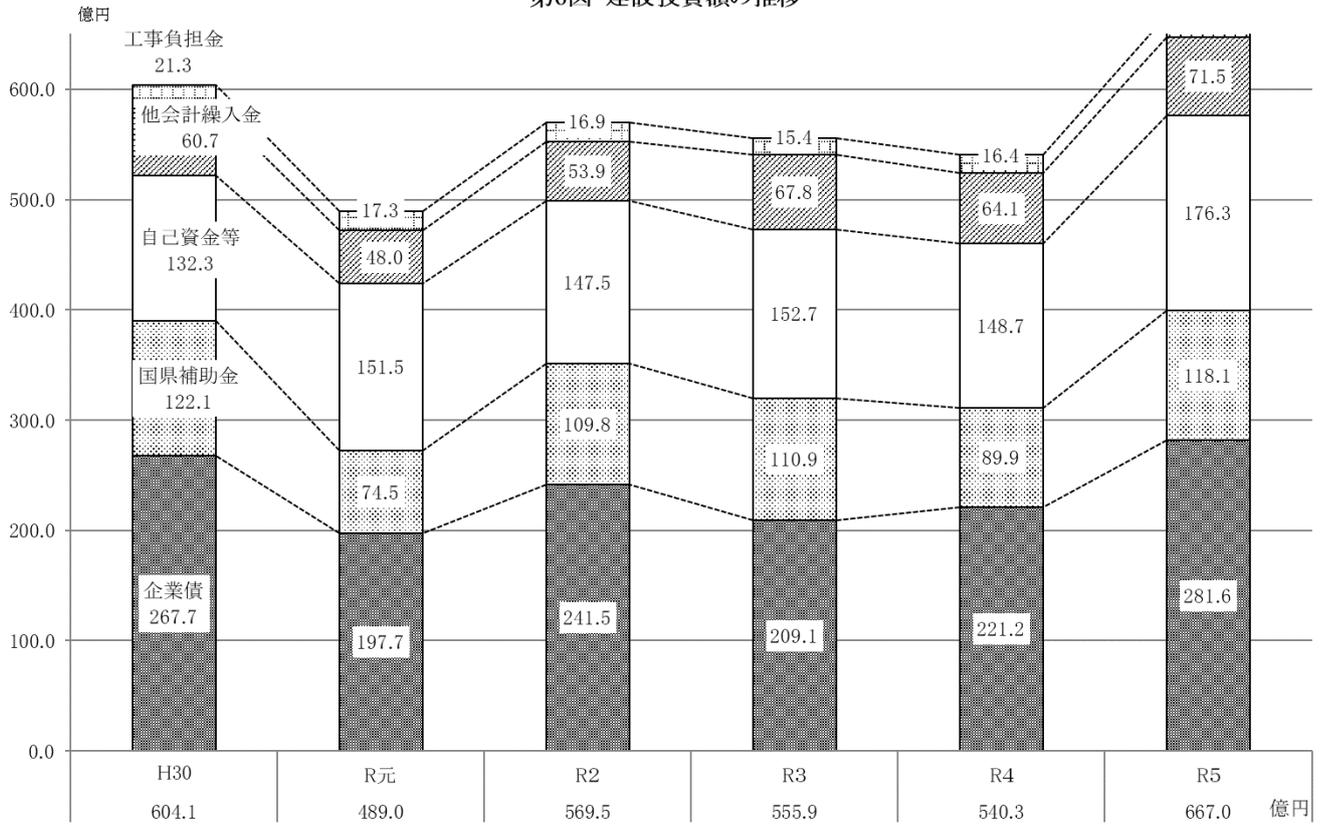
これを主な事業別にみると、水道事業では自己資金等（財源全体の52.9%、以下同じ）、企業債（30.1%）、病院事業では企業債（80.7%）、自己資金等（13.7%）、下水道事業では企業債（46.8%）、国・県補助金（37.1%）となっている。（第5表、第6図、第7図参照）

第5表 建設投資額の財源内訳(令和5年度)

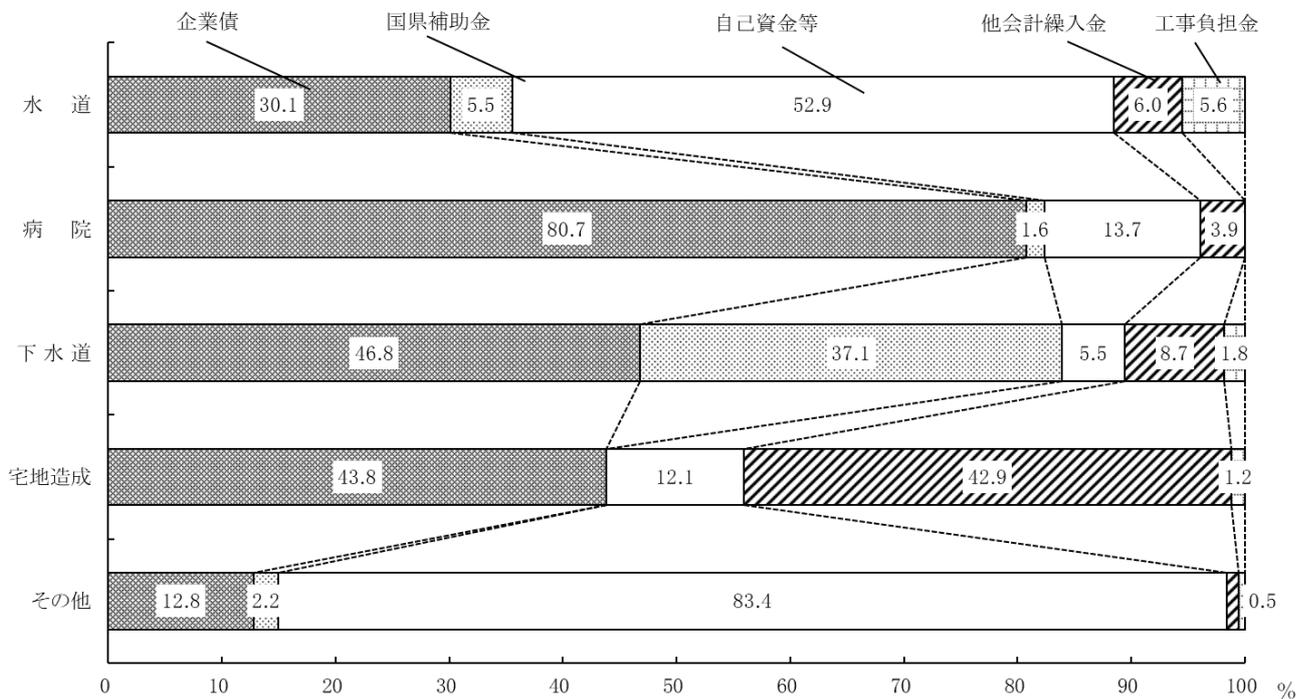
(単位:千円、%)

事業名	建設投資額	財源内訳																
		企業債					国補助金				県補助金		工事負担金		他会計繰入金		その他自己資金等	
		財政融資資金	金融機構資金	その他	計	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比		
1 法適用企業	56,938,948	12,696,000	10,247,542	1,437,053	24,380,595	42.8	10,854,708	19.1	225,383	0.4	1,855,305	3.3	3,428,504	6.0	16,194,453	28.4		
(1)水道事業	24,009,818	4,169,100	2,530,500	472,200	7,171,800	29.9	1,170,579	4.9	106,297	0.4	1,344,647	5.6	1,453,230	6.1	12,763,265	53.1		
(2)工業用水道事業	1,327,408	0	124,700	0	124,700	9.4	0	-	16,645	1.3	10,249	0.8	0	-	1,175,814	88.6		
(3)病院事業	5,513,822	3,805,856	153,000	492,800	4,451,656	80.6	63,046	1.1	27,505	0.5	0	-	217,686	3.9	753,929	13.6		
(4)宅地造成事業	256,430	0	0	147,148	147,148	57.5	0	-	0	-	86,304	33.7	0	-	22,978	9.0		
(5)介護サービス事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-		
(6)その他事業	9,525	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	9,525	100.0		
(7)下水道事業	25,821,945	4,721,044	7,439,342	324,905	12,485,291	48.4	9,621,083	37.3	74,936	0.3	414,105	1.6	1,757,588	6.8	1,468,942	5.7		
2 法非適用企業	9,765,192	512,069	253,500	3,015,680	3,781,249	38.7	633,884	6.5	92,659	0.9	103,016	1.1	3,718,136	38.1	1,436,248	14.7		
(1)簡易水道事業	332,867	77,400	74,900	1,300	153,600	46.1	56,196	16.9	0	-	7,106	2.1	3,065	0.9	112,900	33.9		
(2)電気事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-		
(3)市場事業	179,998	0	61,600	56,200	117,800	65.4	0	-	0	-	0	-	0	-	62,198	34.6		
(4)観光施設事業	399,076	0	0	0	0	-	21,650	5.4	0	-	0	-	20,440	5.1	356,986	89.5		
(5)宅地造成事業	6,789,873	0	0	2,942,500	2,942,500	43.3	0	-	0	-	0	-	3,020,869	44.4	826,504	12.2		
(6)駐車場事業	0	0	0	0	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-	0	-		
(7)介護サービス事業	8,060	2,100	2,100	0	4,200	52.1	0	-	3,680	45.7	0	-	180	2.2	0	-		
(8)下水道事業	2,055,318	432,569	114,900	15,680	563,149	27.4	556,038	27.1	88,979	4.3	95,910	4.7	673,582	32.8	77,660	3.8		
合計	66,704,140	13,208,069	10,501,042	4,452,733	28,161,844	42.2	11,488,592	17.2	318,042	0.5	1,958,321	2.9	7,146,640	10.7	17,630,701	26.4		
構成比	100.0	19.8	15.7	6.7	42.2	42.2	17.2	17.2	0.5	2.9	2.9	10.7	10.7	26.4	26.4	26.4		

第6図 建設投資額の推移



第7図 主な事業の建設投資の財源構成



## 5 企業債

### (1) 発行額

建設投資に係る主な財源である企業債の令和5年度の発行額は、326億8,235万円で、前年度より64億8,578万円(24.8%)の増となっている。

事業別の構成でみると、下水道事業が171億6,630万円(企業債発行額全体の52.5%、以下同じ)で最も多く、次いで、水道事業が72億870万円(22.1%)、病院事業が44億5,330万円(13.6%)となっている。

事業毎の企業債発行額の推移を表したものが第8図であるが、起債発行額全体に占める3事業(下水道事業、水道事業、病院事業)のウェイトが依然として高い状態が続いている。(第6表、第8図参照)

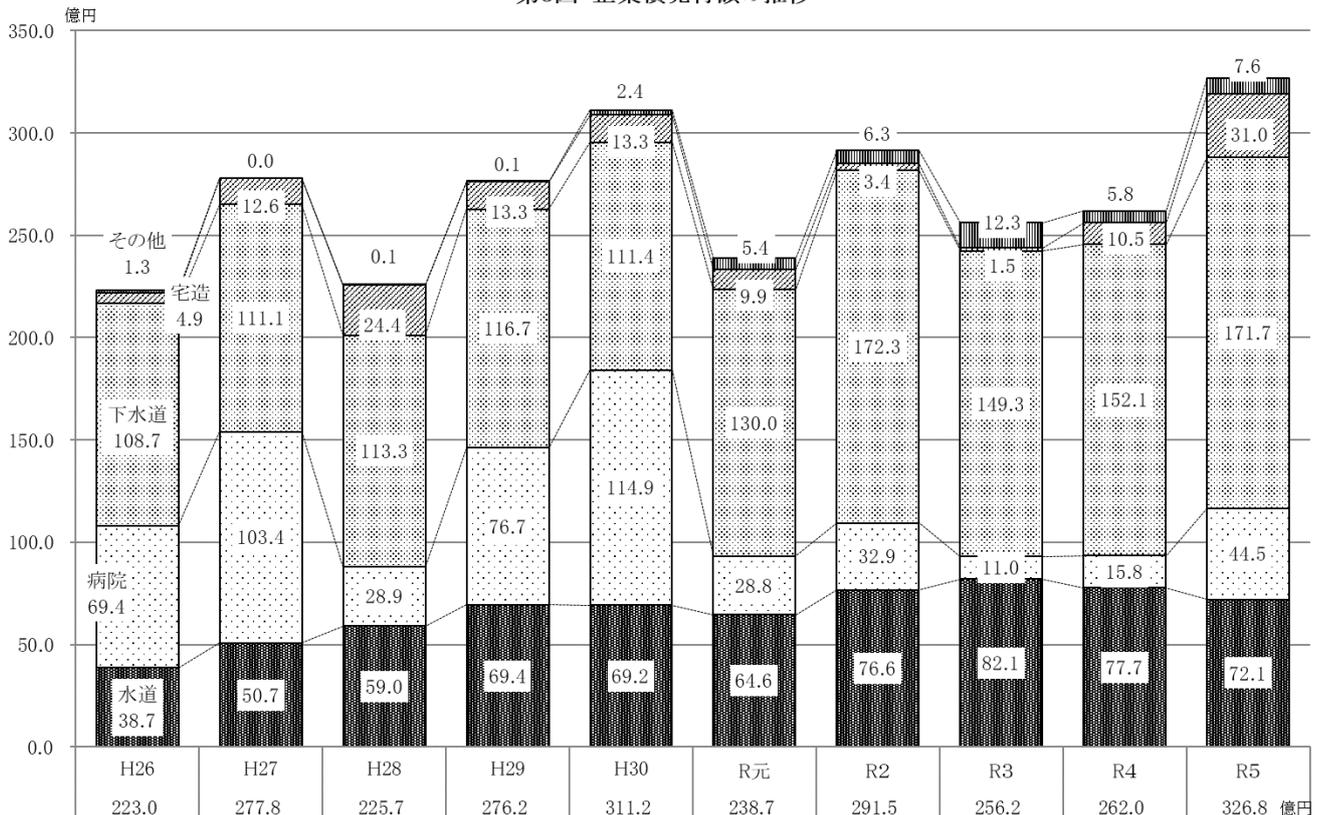
第6表 地方公営企業の企業債発行額の推移

(単位:千円、%)

事業名	R元年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		増減額 (R5-R4)	対前年度比増減率			
	発行額	構成比		R2/R元	R3/R2	R4/R3	R5/R4								
1 法適用企業	18,128,800	76.0	26,408,750	90.6	22,454,450	87.6	22,916,166	87.5	28,131,048	86.1	5,214,882	45.7	△ 15.0	2.1	22.8
(1) 水道事業	5,879,900	24.6	7,213,000	24.7	7,825,300	30.5	7,434,200	28.4	7,026,300	21.5	△ 407,900	22.7	8.5	△ 5.0	△ 5.5
(2) 工業用水道事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	293,700	1.1	374,700	1.1	81,000	-	-	皆増	27.6
(3) 病院事業	2,876,600	12.1	3,291,900	11.3	1,097,800	4.3	1,584,366	6.0	4,453,300	13.6	2,868,934	14.4	△ 66.7	44.3	181.1
(4) 宅地造成事業	428,400	1.8	234,600	0.8	42,500	0.2	46,700	0.2	147,148	0.5	100,448	△ 45.2	△ 81.9	9.9	215.1
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 下水道事業	8,943,900	37.5	15,669,250	53.8	13,488,850	52.6	13,557,200	51.9	16,129,600	49.5	2,572,400	75.2	△ 13.9	0.5	19.0
2 法非適用企業	5,738,500	24.0	2,738,700	9.4	3,166,300	12.4	3,280,401	12.5	4,551,300	13.9	1,270,899	△ 52.3	15.6	3.6	38.7
(1) 簡易水道事業	577,800	2.4	444,600	1.5	383,100	1.5	334,500	1.3	182,400	0.6	△ 152,100	△ 23.1	△ 13.8	△ 12.7	△ 45.5
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 市場事業	460,300	1.9	597,500	2.0	1,144,200	4.5	250,300	1.0	376,500	1.2	126,200	29.8	91.5	△ 78.1	50.4
(4) 観光施設事業	0	0.0	33,000	0.1	65,000	0.3	31,100	0.1	0	0.0	△ 31,100	皆増	97.0	△ 52.2	皆減
(5) 宅地造成事業	565,300	2.4	103,900	0.4	103,900	0.4	1,005,500	3.8	2,951,500	9.0	1,946,000	△ 81.6	0.0	867.8	193.5
(6) 駐車場事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 介護サービス事業	74,800	0.3	3,600	0.0	25,200	0.1	3,000	0.0	4,200	0.0	1,200	△ 95.2	600.0	△ 88.1	40.0
(8) 下水道事業	4,060,300	17.0	1,556,100	5.3	1,444,900	5.6	1,656,001	6.3	1,036,700	3.2	△ 619,301	△ 61.7	△ 7.1	14.6	△ 37.4
合計	23,867,300	100.0	29,147,450	100.0	25,620,750	100.0	26,196,567	100.0	32,682,348	100.0	6,485,781	22.1	△ 12.1	2.2	24.8

(注) 企業債発行額(起債の前借も含む)は、前年度許可債で当年度収入分を含む。

第8図 企業債発行額の推移



(2) 企業債現在高

令和5年度末における企業債の現在高は、4,681億2,966万円で、前年度より99億4,806万円(2.1%)の減となっている。

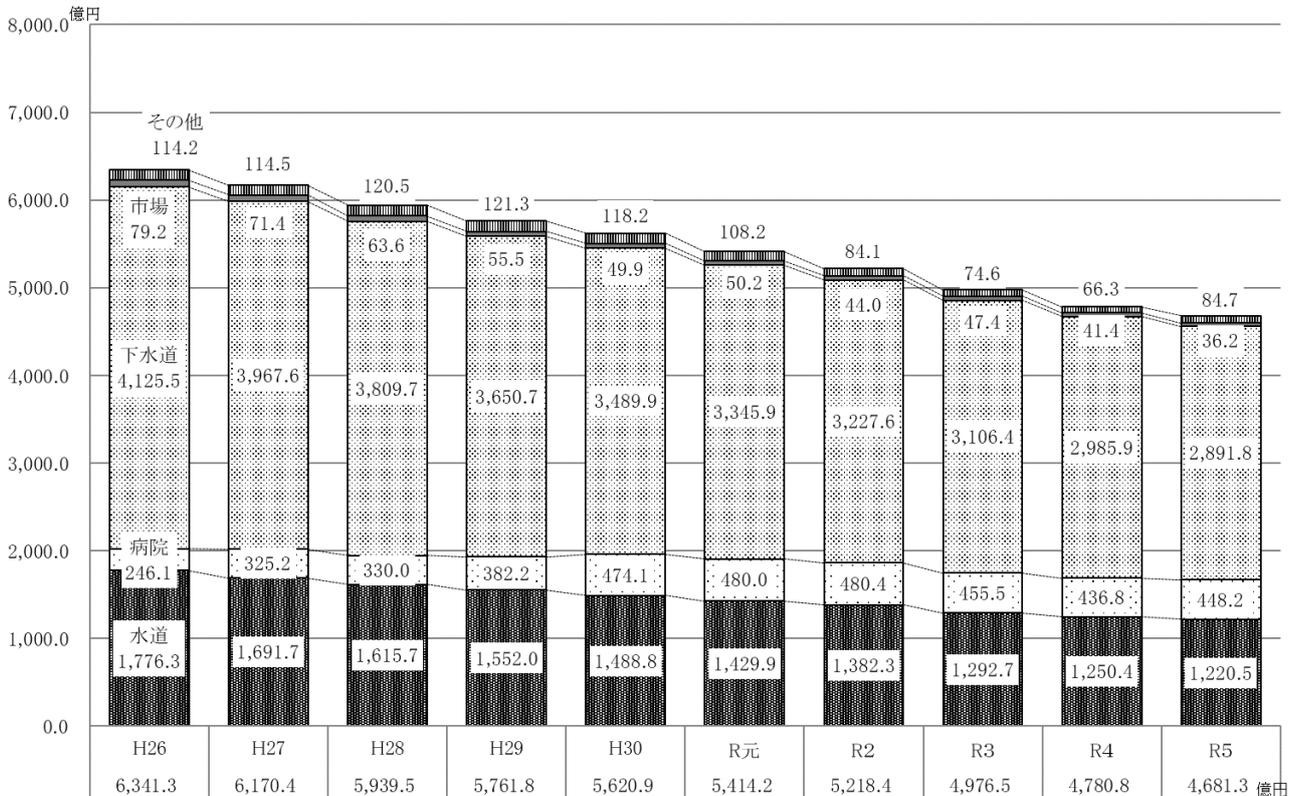
これを事業別の構成で見ると、下水道事業が2,891億7,881万円(企業債現在高全体の61.8%、以下同じ)で最も多く、次いで水道事業が1,220億5,087万円(26.1%)となっている。(第7表、第9図参照)

第7表 企業債事業別現在高の推移

(単位:千円、%)

事業名	R元年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		増減額 (R5-R4)	対前年度比増減率			
	現在高	構成比		R2/R元	R3/R2	R4/R3	R5/R4								
1 法適用企業	387,715,298	71.6	460,981,735	88.3	454,250,685	91.3	442,464,289	92.6	441,622,082	94.3	△ 842,207	18.9	△ 1.5	△ 2.6	△ 0.2
(1) 水道事業	131,759,151	24.3	130,218,639	25.0	129,231,061	26.0	124,990,835	26.1	121,972,671	26.1	△ 3,018,164	△ 1.2	△ 0.8	△ 3.3	△ 2.4
(2) 工業用水道事業	3,803,181	0.7	3,388,162	0.6	2,982,882	0.6	2,876,531	0.6	2,847,265	0.6	△ 29,266	△ 10.9	△ 12.0	△ 3.6	△ 1.0
(3) 病院事業	47,999,658	8.9	48,042,471	9.2	45,546,940	9.2	43,681,904	9.1	44,817,309	9.6	1,135,405	0.1	△ 5.2	△ 4.1	2.6
(4) 宅地造成事業	1,130,500	0.2	1,365,100	0.3	1,320,425	0.3	1,063,299	0.2	1,063,246	0.2	△ 53	20.8	△ 3.3	△ 19.5	0.0
(5) 介護サービス事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(6) その他事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(7) 下水道事業	203,022,808	37.5	277,967,363	53.3	275,169,377	55.3	269,851,720	56.4	270,921,591	57.9	1,069,871	36.9	△ 1.0	△ 1.9	0.4
2 法非適用企業	153,709,154	28.4	60,861,105	11.7	43,396,501	8.7	35,613,425	7.4	26,507,573	5.7	△ 9,105,852	△ 60.4	△ 28.7	△ 17.9	△ 25.6
(1) 簡易水道事業	11,230,466	2.1	8,007,510	1.5	34,000	0.0	45,500	0.0	78,200	0.0	32,700	△ 28.7	△ 99.6	33.8	71.9
(2) 電気事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	-	-	-	-
(3) 市場事業	5,019,210	0.9	4,401,782	0.8	4,735,201	1.0	4,136,078	0.9	3,615,309	0.8	△ 520,769	△ 12.3	7.6	△ 12.7	△ 12.6
(4) 観光施設事業	0	0.0	33,000	0.0	98,000	0.0	129,100	0.0	129,100	0.0	0	皆増	197.0	31.7	0.0
(5) 宅地造成事業	5,775,813	1.1	3,540,495	0.7	2,952,242	0.6	2,458,531	0.5	4,327,112	0.9	1,868,581	△ 38.7	△ 16.6	△ 16.7	76.0
(6) 駐車場事業	30,858	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	皆減	-	-	-
(7) 介護サービス事業	80,694	0.0	84,024	0.0	106,104	0.0	104,827	0.0	100,638	0.0	△ 4,189	4.1	26	△ 1.2	△ 4.0
(8) 下水道事業	131,572,113	24.3	44,794,294	8.6	35,470,954	7.1	28,739,389	6.0	18,257,214	3.9	△ 10,482,175	△ 66.0	△ 20.8	△ 19.0	△ 36.5
合計	541,424,452	100.0	521,842,840	100.0	497,647,186	100.0	478,077,714	100.0	468,129,655	100.0	△ 9,948,059	△ 3.6	△ 4.6	△ 3.9	△ 2.1

第9図 企業債現在高の推移



## 6 他会計繰入金

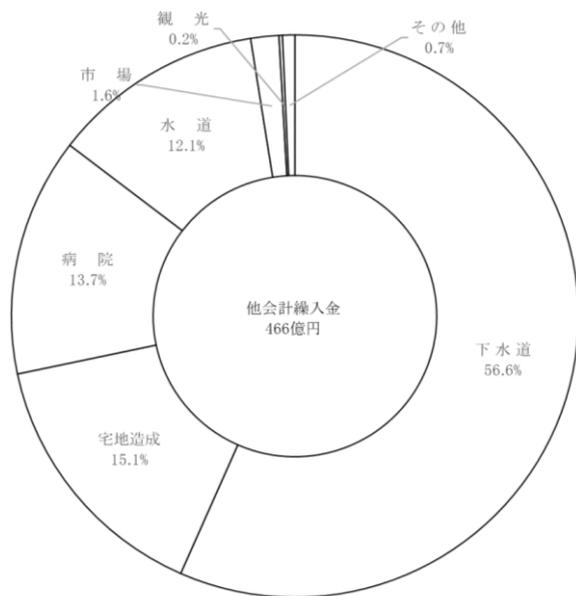
令和5年度の地方公営企業に対する他会計からの繰入金は、466億2,091万円で、前年度より5億275万円（1.1%）の減となっている。

この内訳をみると、収益的収支への繰入金が290億2,310万円（繰入率17.7%、前年度繰入率は18.2%）、資本的収支への繰入金が175億9,781万円（繰入率30.8%、前年度繰入率は29.8%）となり、収益的収支の繰入のウェイトが低くなった。

事業別の構成でみると、下水道事業が263億7,734万円（他会計繰入金全体の56.6%、以下同じ）で最も多く、次いで宅地造成事業が70億4,687万円（15.1%）、病院事業が64億10万円（13.7%）、水道事業が56億3,778万円（12.1%）となっている。

また、繰入金の内訳として、繰出基準に基づく繰入額とそれ以外の繰入額（基準外繰入金）との状況をみたのが第9表であるが、全体では186億1,926万円の基準外繰入金（繰入金全体に占める割合は39.9%）があり、その中でも下水道事業が最も多く81億8,321万円（同事業の占める割合は44.0%）となっている。（第8表、第9表、第10図参照）

第10図 他会計繰入金の構成比



第8表 地方公営企業への他会計繰入金の状況

(単位:千円、%)

事業名	収益的収支						資本的収支						繰入金合計			
	R4年度		R5年度		R4年度		R5年度		R4年度計		R5年度計		増減額 (F-E)	対前年度比 増減率		
	繰入金(A)	繰入率	繰入金(B)	繰入率	繰入金(C)	繰入率	繰入金(D)	繰入率	A+C=E	B+D=F						
1 法適用企業	153,829,317	23,062,865	153,388,547	24,108,291	44,203,377	10,690,421	44,203,377	10,625,155	33,753,286	34,733,446	980,160	2.9				
(1)水道事業	53,688,715	2,372,066	54,637,191	2,355,672	12,137,749	2,393,759	12,137,749	2,640,887	4,765,825	4,996,559	230,734	4.8				
(2)工業用水道事業	1,463,133	266,288	1,617,856	231,894	337,006	37,213	337,006	53,529	303,501	285,423	△ 18,078	△ 6.0				
(3)病院事業	52,519,542	4,783,007	49,396,873	4,704,974	3,564,422	1,725,614	3,564,422	1,695,129	6,508,621	6,400,103	△ 108,518	△ 1.7				
(4)宅地造成事業	333,873	25,763	342,278	50,407	127,435	557	127,435	13,273	26,320	63,680	37,360	141.9				
(5)介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
(6)その他事業	154,690	0	153,396	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
(7)下水道事業	45,669,364	15,615,741	47,240,953	16,765,344	28,036,765	6,533,278	28,036,765	6,222,337	22,214,919	22,987,681	838,662	3.8				
2 法非適用企業	15,758,756	7,881,649	10,462,338	4,914,812	10,133,787	5,488,720	12,947,329	6,972,651	13,370,369	11,887,463	△ 1,482,906	△ 11.1				
(1)簡易水道事業	1,147,951	287,749	836,490	202,742	1,055,872	548,474	801,766	438,483	836,223	641,225	△ 194,998	△ 23.3				
(2)電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
(3)市場事業	1,194,344	209,420	1,291,980	333,932	629,030	378,730	765,439	388,939	588,150	722,871	134,721	22.9				
(4)観光施設事業	867,310	166,549	740,322	71,537	267,105	51,622	282,680	20,440	218,171	91,977	△ 126,194	△ 57.8				
(5)宅地造成事業	5,917,701	3,348,451	3,350,056	2,077,631	3,047,484	2,010,781	7,875,115	4,905,561	5,359,232	6,983,192	1,623,960	30.3				
(6)駐車場事業	142,063	0	167,880	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
(7)介護サービス事業	304,894	42,835	296,969	49,971	13,308	4,277	16,449	8,569	47,112	58,540	11,428	24.3				
(8)下水道事業	6,184,493	3,826,645	3,778,641	2,178,999	5,120,988	2,494,836	3,205,880	1,210,659	6,321,481	3,389,658	△ 2,931,823	△ 46.4				
合計	169,588,073	30,944,514	163,850,885	29,023,103	54,337,164	16,179,141	57,150,706	17,597,806	47,123,655	46,620,909	△ 502,746	△ 1.1				

(注) 繰入率

収益的収入:収益的収入への繰入金÷総収益

資本的収入:資本的収入への繰入金÷資本的収入

第9表 繰出基準による他会計繰入金の状況

(単位:千円、%)

事業名	R4年度			R5年度			増減額			対前年度比増減率		
	実績繰入額	基準額		実績繰入額	基準額		実績繰入額	基準額		実績繰入額	基準額	
		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金		基準額	基準外繰入金			
1 法適用企業	33,753,286	24,132,392	9,620,894	34,733,446	24,621,192	10,112,254	980,160	488,800	491,360	2.9	2.0	5.1
(1)水道事業	4,765,825	2,351,881	2,413,944	4,996,559	2,528,214	2,468,345	230,734	176,333	54,401	4.8	7.5	2.3
(2)工業用水道事業	303,501	868	302,633	285,423	890	284,533	△ 18,078	22	△ 18,100	△ 6.0	2.5	△ 6.0
(3)病院事業	6,508,621	6,334,898	173,723	6,400,103	6,199,274	200,829	△ 108,518	△ 135,624	27,106	△ 1.7	△ 2.1	15.6
(4)宅地造成事業	26,320	557	25,763	63,680	36,993	26,687	37,360	36,436	924	141.9	6,541.5	3.6
(5)介護サービス事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(6)その他事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(7)下水道事業	22,149,019	15,444,188	6,704,831	22,987,681	15,855,821	7,131,860	838,662	411,633	427,029	3.8	2.7	6.4
2 法非適用企業	13,370,369	4,593,971	8,776,398	11,887,463	3,380,459	8,507,004	△ 1,482,906	△ 1,213,512	△ 269,394	△ 11.1	△ 26.4	△ 3.1
(1)簡易水道事業	836,223	602,488	233,735	641,225	380,536	260,689	△ 194,998	△ 221,952	26,954	△ 23.3	△ 36.8	11.5
(2)電気事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(3)市場事業	588,150	558,776	29,374	722,871	611,632	111,239	134,721	52,856	81,865	22.9	9.5	278.7
(4)観光施設事業	218,171	80,474	137,697	91,977	49,920	42,057	△ 126,194	△ 30,554	△ 95,640	△ 57.8	△ 38.0	△ 69.5
(5)宅地造成事業	5,359,232	0	5,359,232	6,983,192	60	6,983,132	1,623,960	60	1,623,900	30.3	皆増	30.3
(6)駐車場事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
(7)介護サービス事業	47,112	0	47,112	58,540	0	58,540	11,428	0	11,428	24.3	-	24.3
(8)下水道事業	6,321,481	3,352,233	2,969,248	3,389,658	2,338,311	1,051,347	△ 2,931,823	△ 1,013,922	△ 1,917,901	△ 46.4	△ 30.2	△ 64.6
合計	47,123,655	28,726,363	18,397,292	46,620,909	28,001,651	18,619,258	△ 502,746	△ 724,712	221,966	△ 1.1	△ 2.5	1.2

## 7 公営企業の経営状況

### (1) 地方公営企業全体

黒字事業は208事業で、黒字額は9億7,674万円減少し、134億5,040万円となり、全体事業数に占める黒字事業の割合は85.2%と、令和4年度の90.6%に比べ5.4ポイント減少した。

赤字事業は36事業で、赤字額は13億200万円増加し、18億3,707万円となった。

全体の収支は116億1,333万円の黒字であり、令和4年度と比べ22億7,874万円の減少となったが、9年連続の黒字となった。(第10表参照)

第10表 地方公営企業全体の経営状況の推移

(単位:千円)

	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	増減額				
						R2-R元	R3-R2	R4-R3	R5-R4	
黒字額	法適用企業 (純利益)	(61) 8,275,266	(92) 12,760,350	(94) 14,660,848	(92) 12,605,434	(100) 10,558,068	(31) (4,485,084)	(2) (1,900,498)	(△ 2) (△ 2,055,414)	(8) (△ 2,047,366)
	法非適用企業 (実質収支・黒字)	(177) 2,324,707	(145) 1,956,288	(132) 1,593,483	(129) 1,821,704	(108) 2,892,331	(△ 32) (△ 368,419)	(△ 13) (△ 362,805)	(△ 3) (228,221)	(△ 21) (1,070,627)
	計	(238) 10,599,973	(237) 14,716,638	(226) 16,254,331	(221) 14,427,138	(208) 13,450,399	(△ 1) (4,116,665)	(△ 11) (1,537,693)	(△ 5) (△ 1,827,193)	(△ 13) (△ 976,739)
赤字額	法適用企業 (純損失)	(16) 1,992,997	(14) 427,739	(18) 220,407	(23) 535,070	(35) 1,804,263	(△ 2) (△ 1,565,258)	(4) (△ 207,332)	(5) (314,663)	(12) (1,269,193)
	法非適用企業 (実質収支・赤字)	(3) 52,298	(1) 49	(1) 839	(0) 0	(1) 32,807	(△ 2) (△ 52,249)	(0) (790)	(△ 1) (△ 839)	(1) (32,807)
	計	(19) 2,045,295	(15) 427,788	(19) 221,246	(23) 535,070	(36) 1,837,070	(△ 4) (△ 1,617,507)	(4) (△ 206,542)	(4) (313,824)	(13) (1,302,000)
収支	法適用企業	(77) 6,282,269	(106) 12,332,611	(112) 14,440,441	(115) 12,070,364	(135) 8,753,805	(29) (6,050,342)	(6) (2,107,830)	(3) (△ 2,370,077)	(20) (△ 3,316,559)
	法非適用企業	(180) 2,272,409	(146) 1,956,239	(133) 1,592,644	(129) 1,821,704	(109) 2,859,524	(△ 34) (△ 316,170)	(△ 13) (△ 363,595)	(△ 4) (229,060)	(△ 20) (1,037,820)
	計	(257) 8,554,678	(252) 14,288,850	(245) 16,033,085	(244) 13,892,068	(244) 11,613,329	(△ 5) (5,734,172)	(△ 7) (1,744,235)	(△ 1) (△ 2,141,017)	(0) (△ 2,278,739)

(注) 1.( )は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業改正前の事業を除く)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

3.黒字額、赤字額は、法適用企業にあつては純損益、法非適用企業にあつては実質収支による。

### (2) 法適用企業

#### ア 損益収支

##### (ア) 経常損益及び純損益

経常損益は、経常収益が1,508億5,009万円(対前年度比9,554万円、0.1%の増)、経常費用が1,442億8,095万円(対前年比30億703万円、2.1%の増)で、差引65億6,914万円の黒字となっている。

経常利益が生じた事業は、89事業(対前年度比1事業増)で法適用企業全体の65.9%で、その金額は90億1,918万円(対前年度比20億4,329万円、18.5%の減)となっている。

一方、経常損失が生じた事業は40事業(対前年度比12事業増)で法適用企業全体の29.6%で、その金額は24億5,004万円(対前年度比8億6,820万円、54.9%の増)となっている。

この結果、経常収支比率は104.6%(対前年度比2.0ポイントの減)と黒字となった。

また、経常損益に特別損益を加えた純損益については、87億5,380万円の黒字となっている。

純利益が生じた事業は、100事業(対前年度比8事業増)で法適用事業全体の74.1%で、その金額は105億5,807万円(対前年度比20億4,737万円、16.2%の減)となっている。

一方、純損失が生じた事業は35事業(対前年度比12事業増)で法適用企業全体の25.9%で、その金額は18億426万円(対前年度比12億6,919万円、237.2%の増)となっている。(第11表、第12表、第11図参照)

第11表 法適用企業の損益収支の年度別状況(全事業)

(単位:千円、%)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	増減 (R5-R4)	対前年度 比 増減率
営業中の事業数	77	106	112	115	135	20	17.4
総収益	131,447,275	149,456,044	149,983,241	153,829,317	153,388,547	△ 440,770	△ 0.3
經常収益	129,269,010	145,761,969	146,129,864	150,754,553	150,850,091	95,538	0.1
(営業収益)	99,082,552	101,431,308	101,096,304	104,922,905	107,258,469	2,335,564	2.2
(営業外収益)	30,186,458	44,330,661	45,033,560	45,831,648	43,591,622	△ 2,240,026	△ 4.9
特別利益	2,178,265	3,694,075	3,853,377	3,074,764	2,538,456	△ 536,308	△ 17.4
総費用	125,165,005	137,123,433	137,792,617	141,758,953	144,634,743	2,875,790	2.0
經常費用	123,526,861	135,824,128	137,152,610	141,273,923	144,280,948	3,007,025	2.1
(営業費用)	114,804,438	125,858,251	127,756,120	132,320,513	135,745,293	3,424,780	2.6
(営業外費用)	8,722,423	9,965,877	9,396,490	8,953,410	8,535,655	△ 417,755	△ 4.7
特別損失	1,638,144	1,299,305	640,007	485,030	353,795	△ 131,235	△ 27.1
受託工事収益	302,642	262,808	0	0	0	0	-
受託工事費用	269,774	241,769	81,953	198,694	190,711	△ 7,983	△ 4.0
經常利益	(57)	(88)	(90)	(88)	(89)	(1)	1.1
	8,190,065	10,875,721	12,688,702	11,062,469	9,019,178	△ 2,043,291	△ 18.5
經常損失	(19)	(18)	(20)	(28)	(40)	(12)	42.9
	2,447,917	937,940	881,007	1,581,839	2,450,035	868,196	54.9
純利益	(61)	(92)	(94)	(92)	(100)	(8)	8.7
	8,275,266	12,760,350	14,660,848	12,605,434	10,558,068	△ 2,047,366	△ 16.2
純損失	(16)	(14)	(18)	(23)	(35)	(12)	52.2
	1,992,997	427,739	220,407	535,070	1,804,263	1,269,193	237.2
累積欠損金	(18)	(20)	(24)	(26)	(27)	(1)	3.8
	21,012,833	18,768,744	14,809,942	12,100,435	12,020,672	△ 79,763	△ 0.7
不良債務	(2)	(6)	(4)	(2)	(2)	(0)	0.0
	441,276	485,694	26,992	30,601	73,980	43,379	141.8
総収支比率	105.0	109.0	108.8	108.5	106.1	△ 2.5	△ 2.3
經常収支比率	104.6	107.3	106.5	106.7	104.6	△ 2.2	△ 2.0
営業収支比率	86.2	80.5	79.2	79.4	79.1	△ 0.3	△ 0.4
累積欠損金比率	21.3	18.6	14.6	11.5	11.2	△ 0.3	△ 2.8
不良債務比率	0.4	0.5	0.0	0.0	0.1	0.0	136.5
赤字事業比率	20.8	13.2	16.1	20.0	25.9	5.9	29.6

(注) 1.( )は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

經常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第12表 法適用企業の事業別損益収支の状況

(単位:千円、%)

項目	水道	工業用水道	病院	宅地造成	その他	下水道	計
営業中の事業数	44	5	10	3	1	72	135
総収益	54,637,191	1,617,856	49,396,873	342,278	153,396	47,240,953	153,388,547
経常収益	53,270,367	1,615,352	48,787,580	342,278	153,390	46,681,124	150,850,091
（営業収益）	44,032,607	1,089,719	40,202,551	290,887	91,320	21,551,385	107,258,469
（営業外収益）	9,237,760	525,633	8,585,029	51,391	62,070	25,129,739	43,591,622
特別利益	1,366,824	2,504	609,293	0	6	559,829	2,538,456
総費用	49,073,741	1,344,969	49,557,688	353,655	139,528	44,165,162	144,634,743
経常費用	48,852,162	1,344,969	49,514,869	353,655	139,527	44,075,766	144,280,948
（営業費用）	46,992,712	1,288,759	46,868,528	351,719	139,527	40,104,048	135,745,293
（営業外費用）	1,859,450	56,210	2,646,341	1,936	0	3,971,718	8,535,655
特別損失	221,579	0	42,819	0	1	89,396	353,795
受託工事収益	0	0	0	0	0	0	0
受託工事費用	190,711	0	0	0	0	0	190,711
経常利益	(36) 5,031,298	(4) 274,563	(1) 862,602	(2) 1,543	(1) 13,863	(45) 2,835,309	(89) 9,019,178
経常損失	(8) 613,093	(2) 4,180	(7) 1,589,891	(1) 12,920	(0) 0	(22) 229,951	(40) 2,450,035
純利益	(36) 6,155,195	(3) 274,766	(3) 873,967	(2) 1,543	(1) 13,869	(55) 3,238,728	(100) 10,558,068
純損失	(8) 591,745	(2) 1,879	(7) 1,034,782	(1) 12,920	(0) 0	(17) 162,937	(35) 1,804,263
累積欠損金	(8) 2,784,015	(1) 506	(6) 7,690,486	(1) 12,920	(0) 0	(17) 1,532,745	(33) 12,020,672
不良債務	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 73,980	(2) 73,980
総収支比率	111.3	120.3	99.7	96.8	109.9	107.0	106.1
経常収支比率	109.0	120.1	98.5	96.8	109.9	105.9	104.6
営業収支比率	94.1	84.6	85.8	82.7	65.4	53.7	79.1
累積欠損金比率	6.3	0.0	19.1	4.4	0.0	7.1	11.2
不良債務比率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1
赤字事業比率	18.2	40.0	70.0	33.3	0.0	23.6	25.9

(注) 1.( )は事業数である。

2.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

総収支比率:総収益÷総費用

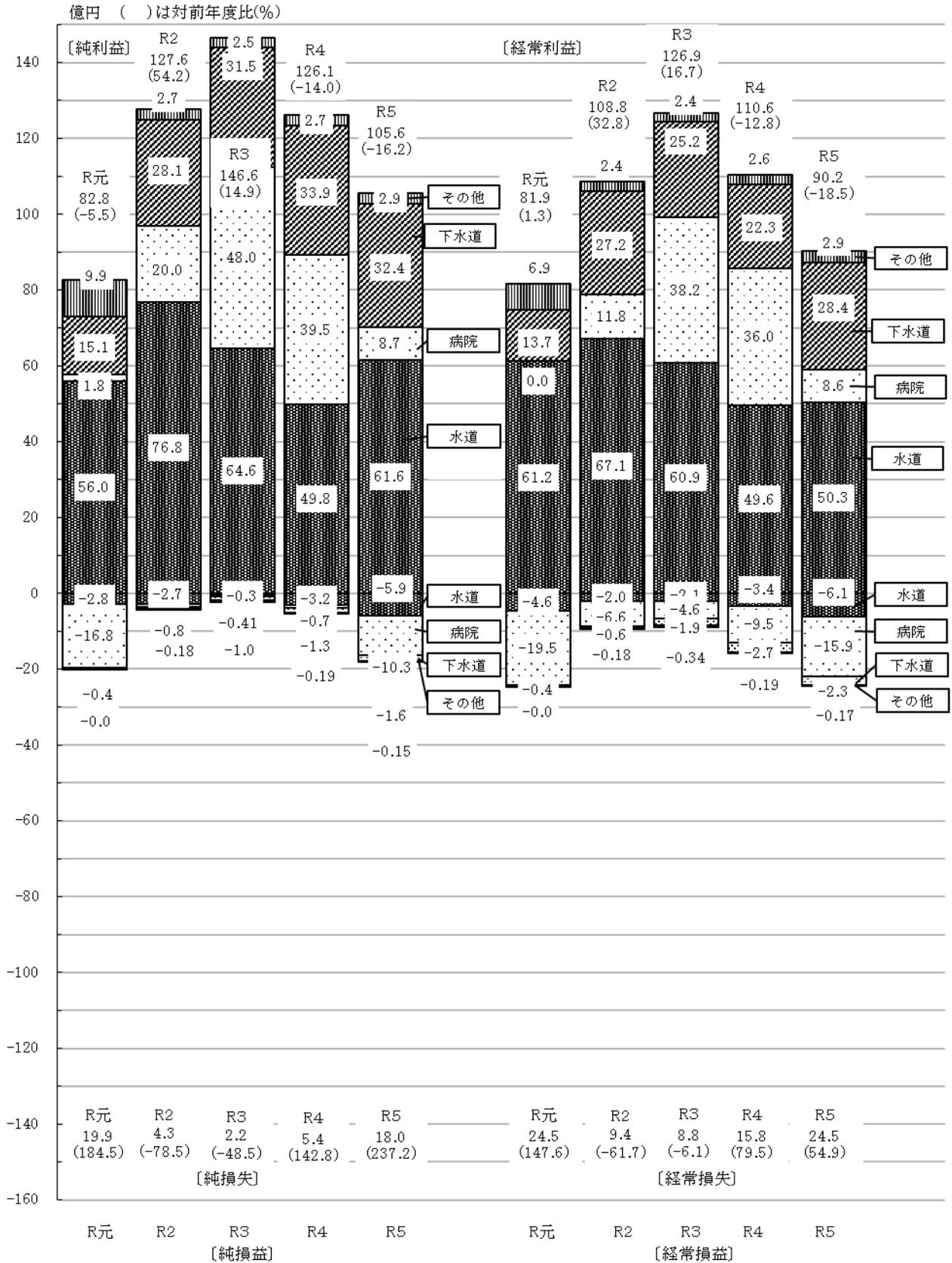
経常収支比率:(営業収益+営業外収益)÷(営業費用+営業外費用)

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

累積欠損金比率:累積欠損金÷(営業収益-受託工事収益)

不良債務比率:不良債務÷(営業収益-受託工事収益)

第11図 純損益及び経常損益の状況

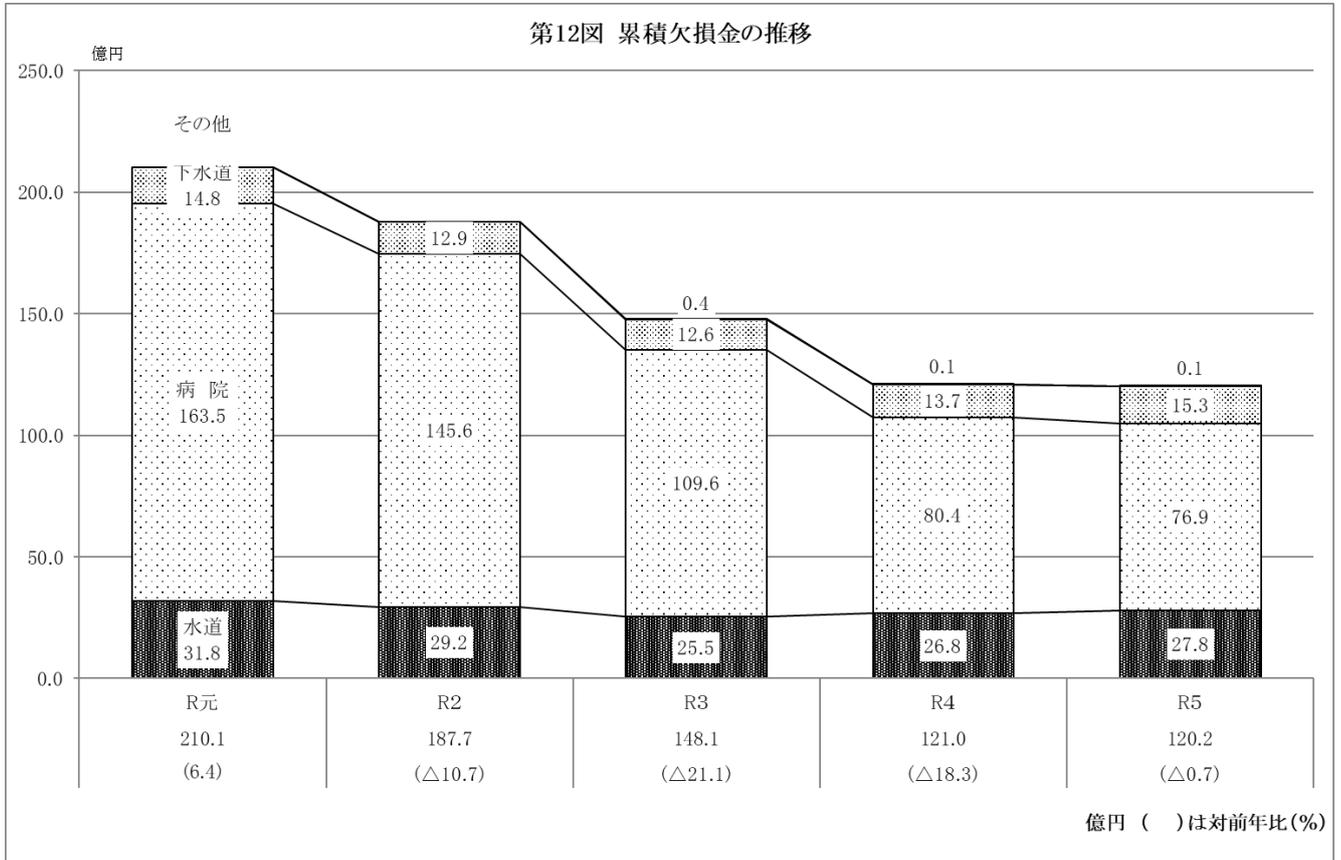


(イ) 累積欠損金

累積欠損金は、120億2,067万円で、前年度に比べ7,976万円、0.7%の減となっている。

累積欠損金を有する事業数は、33事業（法適用企業全体の24.4%）で前年度より7事業増加したが、累積欠損金比率は11.2%と前年度に比べ2.8ポイント減少している。

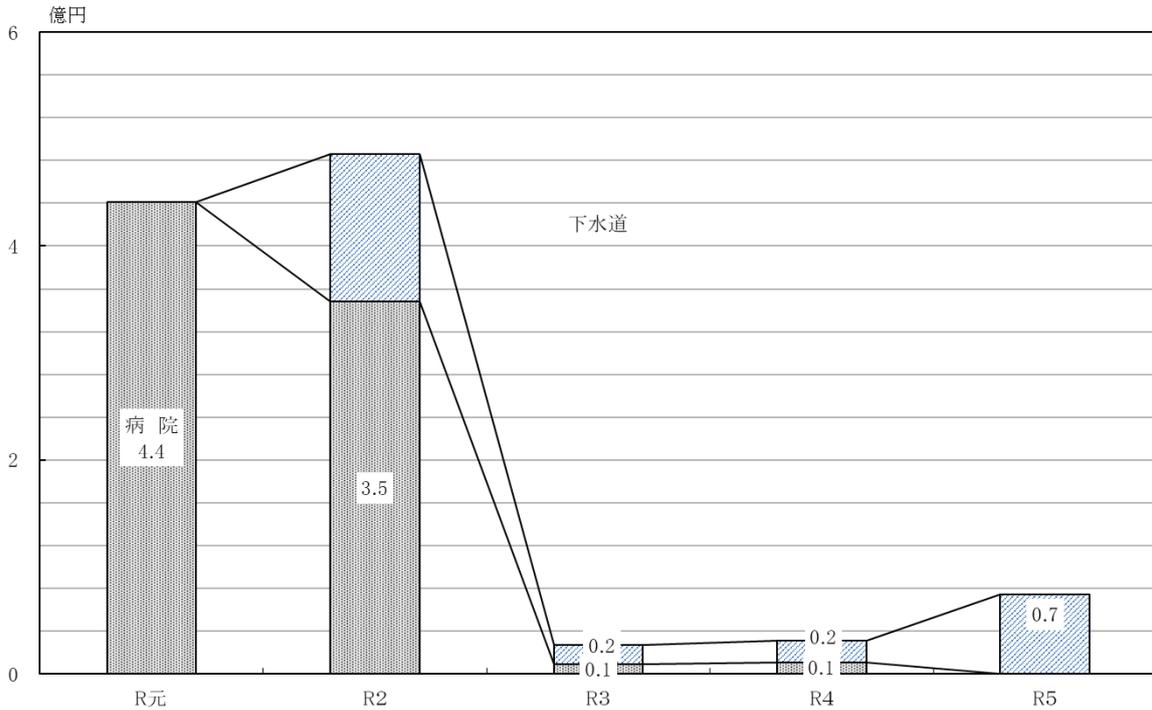
これを事業別の構成で見ると、病院事業が76億9,049万円（累積欠損金全体の64.0%、以下同じ）で最も多く、次いで水道事業が27億8,402万円（23.2%）、下水道事業が15億3,275万円（12.8%）となっている。（第11表、第12表、第12図参照）



(ウ) 不良債務

不良債務は7,398万円で、前年度に比べ4,338万円、141.8%の増となっている。不良債務を有する事業は下水道事業で、事業数は2事業となった。(第11表、第12表、第13図参照)

第13図 不良債務の推移



(エ) 費用構成

経常費用の性質別構成をみると、減価償却費が531億7,022万円（費用全体に占める割合は36.9%、以下同じ）と最も多く、次いで職員給与費が281億4,163万円(19.5%)、支払利息が57億2,367万円(4.0%)の順となっている。

これを主な事業別にみたのが第14表であるが、建設投資の規模が大きい水道事業、工業用水道、下水道事業において、減価償却費のウェイトが比較的高く、運営に多くの人員を要する病院事業では職員給与費のウェイトが高くなっている。(第13表、第14表参照)

第13表 法適用企業の費用構成の年度別状況

(単位: 千円、%)

項目	平成29年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		増減額 (R5-R4)	対前年度比 増減率
	金額	構成比												
職員給与費	24,712,349	21.0	25,638,051	20.8	26,287,530	19.4	27,034,518	19.7	27,803,036	19.7	28,141,634	19.5	338,598	1.2
支払利息	7,616,948	6.5	6,553,834	5.3	7,274,983	5.4	6,708,948	4.9	6,108,549	4.3	5,723,674	4.0	△ 384,875	△ 6.3
減価償却費	39,645,776	33.7	41,763,994	33.8	50,059,176	36.9	51,205,196	37.3	51,395,670	36.4	53,170,222	36.9	1,774,552	3.5
その他	45,739,149	38.9	49,570,982	40.1	52,202,439	38.4	52,182,747	38.1	55,966,668	39.6	57,245,417	39.7	1,278,749	2.3
計	117,714,222	100.0	123,526,861	100.0	135,824,128	100.0	137,131,409	100.0	141,273,923	100.0	144,280,947	100.0	3,007,024	2.1

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

第14表 法適用企業の事業別費用構成の状況(令和5年度)

(単位: 千円、%)

項目	水道		工業用水道		病院		宅地造成		その他		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
職員給与費	4,423,088	9.1	74,193	5.5	22,071,200	44.6	5,964	1.7	0	0.0	1,567,189	3.6	28,141,634	19.5
支払利息	1,761,643	3.6	48,141	3.6	234,751	0.5	1,890	0.5	0	0.0	3,677,249	8.3	5,723,674	4.0
減価償却費	22,351,951	45.8	759,806	56.5	4,461,364	9.0	0	0.0	64,574	46.3	25,532,527	57.9	53,170,222	36.9
その他	20,315,480	41.6	462,829	34.4	22,747,554	45.9	345,801	97.8	74,952	53.7	13,298,801	30.2	57,245,417	39.7
計	48,852,162	100.0	1,344,969	100.0	49,514,869	100.0	353,655	100.0	139,526	100.0	44,075,766	100.0	144,280,947	100.0

(注) 上記計は総費用のうち、特別損失を除いたものである。

## イ 資本的収支

建設改良費等の資本的支出は、978億9,349万円（対前年度比112億1,997万円、12.9%の増）で、その財源である資本的収入の内訳をみると、企業債、他会計出資金等の外部資金が525億2,300万円（資本的収支全体の53.5%、対前年度比83億1,216万円、18.8%の増）となっている。（第15表、第16表参照）

第15表 法適用企業の資本的収支の年度別状況

(単位:千円、%)

項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		増減額 (R5-R4)	対前年度比 増減率
	金額	構成比												
資本的支出	78,945,161	100.0	68,341,294	100.0	91,483,239	100.0	86,183,510	100.0	86,673,524	100.0	97,893,489	100.0	11,219,965	12.9
建設改良費	48,265,814	61.1	37,792,784	55.3	50,917,888	55.7	46,426,357	53.9	46,450,382	53.6	56,938,948	58.2	10,488,566	22.6
企業債償還金	30,239,010	38.3	30,128,903	44.1	39,755,381	43.5	39,200,274	45.5	39,956,022	46.1	40,449,885	41.3	493,863	1.2
その他	440,337	0.6	419,607	0.6	809,970	0.9	556,879	0.6	267,120	0.3	504,656	0.5	237,536	88.9
資本的収入(A)	46,824,926	59.3	35,197,142	51.2	49,952,303	54.6	45,792,131	52.9	44,210,848	51.0	52,523,004	53.5	8,312,156	18.8
企業債	25,058,700	31.7	18,086,100	26.3	26,408,750	28.9	22,215,850	25.7	22,793,066	26.3	28,089,348	28.6	5,296,282	23.2
他会計出資金	5,826,043	7.4	5,592,865	8.1	6,556,553	7.2	6,043,092	7.0	5,885,418	6.8	5,788,241	5.9	△ 97,177	△ 1.7
他会計負担金	778,606	1.0	760,343	1.1	1,420,164	1.6	1,388,812	1.6	1,514,577	1.7	1,450,982	1.5	△ 63,595	△ 4.2
他会計借入金	477,000	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	94,000	0.1	46,000	0.0	△ 48,000	△ 51.1
他会計補助金	1,395,786	1.8	1,675,806	2.4	3,777,347	4.1	3,459,852	4.0	3,196,426	3.7	3,339,932	3.4	143,506	4.5
国・県補助金	10,690,552	13.5	6,300,297	9.2	9,247,268	10.1	10,052,667	11.6	8,349,707	9.6	11,200,777	11.4	2,851,070	34.1
工事負担金	1,867,350	2.4	1,543,546	2.2	1,646,826	1.8	1,573,902	1.8	1,719,831	2.0	1,993,351	2.0	273,520	15.9
その他	730,889	0.9	1,238,185	1.8	895,395	1.0	1,057,956	1.2	657,823	0.8	614,373	0.6	△ 43,450	△ 6.6
補てん財源(B)	33,760,090	42.8	35,919,957	52.3	42,232,233	46.1	42,229,184	48.8	44,044,091	50.8	46,752,293	47.6	2,708,202	6.1
損益勘定留保資金	25,687,288	32.5	27,036,794	39.4	31,763,284	34.7	31,580,026	36.5	32,108,689	37.0	34,225,796	34.9	2,117,107	6.6
利益剰余金処分額	21,555	0.0	3,736	0.0	172,275	0.2	281,898	0.3	180,429	0.2	236,474	0.2	56,045	31.1
積立金とりぐずし額	6,072,858	7.7	5,364,534	7.8	4,731,624	5.2	6,740,090	7.8	7,597,137	8.8	7,540,684	7.7	△ 56,453	△ 0.7
繰越工事資金	438,024	0.6	1,623,130	2.4	2,440,709	2.7	925,398	1.1	1,443,369	1.7	1,571,351	1.6	127,982	8.9
その他	1,540,365	2.0	1,891,763	2.8	3,124,341	3.4	2,701,772	3.1	2,714,467	3.1	3,177,988	3.2	463,521	17.1
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	1,639,855	2.1	2,440,709	3.6	793,831	0.9	1,443,368	1.7	1,587,272	1.8	1,152,713	1.2	△ 434,559	△ 27.4
前年度許可債で今年度収入分(D)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	765	0.0	0	0.0	75,700	0.1	75,700	皆増
補てん財源不足額(E)	0	0.0	16,724	0.0	136,929	0.1	12,554	0.0	87,829	0.1	154,868	0.2	67,039	76.3
合計 A+B+E-(C+D)	78,945,161	100.0	68,693,114	100.0	91,527,634	100.0	86,589,736	100.0	86,755,496	100.0	98,201,752	100.0	11,446,256	13.2

第16表 法適用企業の事業別資本的収支の状況(令和5年度)

(単位:千円、%)

項目	水道		工業用水		病院		宅地造成		その他		下水道		計	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資本的支出	36,331,422	100.0	1,731,374	100.0	8,993,436	100.0	414,737	100.0	9,525	100.0	50,412,995	100.0	97,893,489	100.0
建設改良費	24,009,818	66.1	1,327,408	76.7	5,513,822	61.3	256,430	61.8	9,525	100.0	25,821,945	51.2	56,938,948	58.2
企業債償還金	12,009,343	33.1	403,966	23.3	3,317,895	36.9	147,201	35.5	0	0.0	24,571,480	48.7	40,449,885	41.3
その他	312,261	0.9	0	0.0	161,719	1.8	11,106	2.7	0	0.0	19,570	0.0	504,656	0.5
資本的収入(A)	12,583,204	34.6	455,123	26.3	6,309,844	69.6	246,725	59.5	0	0.0	32,928,108	65.0	52,523,004	53.5
企業債	7,026,300	19.3	374,700	21.6	4,453,300	49.1	147,148	35.5	0	0.0	16,087,900	31.8	28,089,348	28.6
他会計出資金	1,673,146	4.6	0	0.0	459,944	5.1	13,273	3.2	0	0.0	3,641,878	7.2	5,788,241	5.9
他会計負担金	235,178	0.6	19,864	1.1	1,195,940	13.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1,450,982	1.5
他会計借入金	46,000	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	46,000	0.0
他会計補助金	686,563	1.9	33,665	1.9	39,245	0.4	0	0.0	0	0.0	2,580,459	5.1	3,339,932	3.4
国・県補助金	1,305,272	3.6	16,645	1.0	94,951	1.0	0	0.0	0	0.0	9,783,909	19.3	11,200,777	11.4
工事負担金	1,387,072	3.8	10,249	0.6	0	0.0	86,304	20.8	0	0.0	509,726	1.0	1,993,351	2.0
その他	223,673	0.6	0	0.0	66,464	0.7	0	0.0	0	0.0	324,236	0.6	614,373	0.6
補てん財源(B)	23,760,268	65.4	1,276,251	73.7	2,768,803	30.5	168,012	40.5	9,525	100.0	18,769,434	37.1	46,752,293	47.6
損益勘定留保資金	17,714,121	48.8	725,973	41.9	2,662,437	29.4	133,928	32.3	0	0.0	12,989,337	25.6	34,225,796	34.9
利益剰余金処分額	26,789	0.1	0	0.0	0	0.0	11,106	2.7	0	0.0	198,579	0.4	236,474	0.2
積立金とりぐずし額	4,203,305	11.6	447,445	25.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2,889,934	5.7	7,540,684	7.7
繰越工事資金	12,363	0.0	0	0.0	0	0.0	22,978	5.5	0	0.0	1,536,010	3.0	1,571,351	1.6
その他	1,803,690	5.0	102,833	5.9	106,366	1.2	0	0.0	9,525	100.0	1,155,574	2.3	3,177,988	3.2
翌年度へ繰越される支出の財源充当額(C)	12,050	0.0	0	0.0	12,711	0.1	0	0.0	0	0.0	1,127,952	2.2	1,152,713	1.2
前年度許可債で今年度収入分(D)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	75,700	0.1	75,700	0.1
補てん財源不足額(E)	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	154,868	0.3	154,868	0.2
合計 A+B+E-(C+D)	36,331,422	100.0	1,731,374	100.0	9,065,936	100.0	414,737	100.0	9,525	100.0	50,648,758	100.0	98,201,752	100.0

### (3) 法非適用企業

法非適用企業の経営状況は黒字基調にあるが、その実体は一般会計からの多額の基準外繰入金により収支を均衡させている状況にある。

#### ア 実質収支

収益的収支は、収益的収入が104億6,234万円（対前年度比52億9,642万円、33.6%の減）、収益的支出が50億768万円（対前年度比37億9,178万円、43.1%の減）で、差引54億5,466万円（対前年度比15億464万円、21.6%の減）の黒字となっている。

一方、資本的収支は、資本的収入が129億4,733万円（対前年度比28億1,354万円、27.8%の増）、資本的支出が154億3,752万円（対前年度比15億6,331万円、9.2%の減）で、差引24億9,019万円（対前年度比43億7,685万円、63.7%の増）の赤字となっている。

この結果、収益的収支と資本的収支の合計に前年度からの繰越金、前年度繰上充用金等を加減した実質収支は、全事業で28億5,952万円（対前年度比10億3,782万円、57.0%の増）の黒字となっている。

なお、実質収支が黒字の事業は、108事業（対前年度比21事業減）、28億9,233万円（対前年度比10億7,063万円、58.8%の増）、赤字の事業は、1事業（対前年度比1事業増）、3,281万円（対前年度比3,281万円、皆増）となっている。（第17表参照）

#### イ 一般会計繰入金

一般会計からの繰入金は、118億8,746万円（対前年度比14億8,291万円、11.1%の減）で、繰入率では50.8%となり、前年度を0.9ポイント下回った。

内訳をみると、収益的収入への繰入金が49億1,481万円（対前年度比29億6,684万円、37.6%の減、繰入率で見れば47.0%）、資本的収入への繰入金が69億7,265万円（対前年度比14億8,393万円、27.0%の増、繰入率で見れば53.9%）となっている。

事業別の構成で見ると、宅地造成事業が69億8,319万円（繰入率62.2%）で最も多く、法非適用企業全体の58.7%を占めている。次いで、下水道事業が33億8,966万円（繰入率48.5%）、市場事業が7億2,287万円（繰入率35.1%）となっている。（第17表、18表参照）

第17表 法非適用企業の事業別決算の推移

(単位:千円、%)

項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	増減額 (R5-R4)	対前年度比 増減率	
事業数	180	146	133	129	109	△ 20	△ 15.5	
収益的収入 (うち他会計繰入金)	25,099,177 (11,112,309)	14,949,476 (5,336,251)	13,663,659 (6,127,619)	15,758,756 (7,881,649)	10,462,338 (4,914,812)	△ 5,296,418 (△ 2,966,837)	△ 33.6 △ 37.6	
資本的収入 (うち他会計繰入金)	15,978,198 (7,317,527)	10,695,142 (5,581,960)	11,531,262 (5,069,472)	10,133,787 (5,488,720)	12,947,329 (6,972,651)	2,813,542 (1,483,931)	27.8 27.0	
計 A (うち他会計繰入金) (繰入率)	41,077,375 (18,429,836) (44.9)	25,644,618 (10,918,211) (42.6)	25,194,921 (11,197,091) (44.4)	25,892,543 (13,370,369) (51.6)	23,409,667 (11,887,463) (50.8)	△ 2,482,876 (△ 1,482,906) -(0.9)	△ 9.6 △ 11.1 △ 1.7	
収益的支出	13,954,840	7,733,270	7,623,644	8,799,454	5,007,675	△ 3,791,779	△ 43.1	
資本的支出	27,586,400	16,756,079	17,479,782	17,000,825	15,437,515	△ 1,563,310	△ 9.2	
計 B	41,541,240	24,489,349	25,103,426	25,800,279	20,445,190	△ 5,355,089	△ 20.8	
収支差引(収益的収支)	11,144,337	7,216,206	6,040,015	6,959,302	5,454,663	△ 1,504,639	△ 21.6	
収支差引(資本的収支)	△ 11,608,202	△ 6,060,937	△ 5,948,520	△ 6,867,038	△ 2,490,186	4,376,852	63.7	
収支差引 (A)-(B) C	△ 463,865	1,155,269	91,495	92,264	2,964,477	2,872,213	3,113.0	
積立金 D	473,107	184,449	398,866	59,143	97,388	38,245	64.7	
前年度からの繰越金 E	4,624,397	2,888,019	3,652,871	3,395,507	3,694,054	298,547	8.8	
前年度繰上充用金 F	253	311	311	0	0	0	-	
収益的支出に充てた地方債 X	257,326	131,200	215,100	528,101	234,400	△ 293,701	△ 55.6	
形式収支 (C-D+E-F+X) G	3,944,498	3,989,728	3,560,289	3,956,729	6,795,543	2,838,814	71.7	
翌年度へ繰越すべき財源 H	1,672,089	2,036,534	1,926,543	2,135,025	3,936,019	1,800,994	84.4	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(176)	(145)	(132)	(129)	(108)	(△ 21)	△ 16.3
		2,324,707	1,956,288	1,593,483	1,821,704	2,892,331	1,070,627	58.8
	赤字	(3)	(1)	(1)	(0)	(1)	(1)	皆増
	52,298	49	839	0	32,807	32,807	皆増	
経常収支比率	179.9	193.3	179.2	179.1	208.9	30	16.7	
営業収益	12,919,639	7,856,994	6,335,221	6,532,472	4,280,402	△ 2,252,070	△ 34.5	
受託工事収益	56,424	25,453	16,225	1,197	1,197	0	0.0	
営業費用	10,939,420	6,429,207	6,510,458	6,959,983	4,383,257	△ 2,576,726	△ 37.0	
受託工事費用	58,181	28,473	19,355	6,676	3,049	△ 3,627	△ 54.3	
営業収支比率	118.2	122.4	97.3	93.9	97.7	4	4.0	

(注) 1.事業数は決算対象事業数(供用開始前及び営業開始前の事業を除く。)であり、年度末事業数とは必ずしも一致しない。

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(令和5年度)

(その1)

項目	簡易水道	電気	市場	観光施設	観光施設			宅地造成	駐車場	介護サービス	
					休養宿泊	索道	その他				
事業数	14	0	6	9	2	2	5	28	1	3	
収益的収入	836,490	0	1,291,980	740,322	106,101	39,907	594,314	3,350,056	167,880	296,969	
(うち他会計繰入金)	(202,742)	(0)	(333,932)	(71,537)	(0)	(26,283)	(45,254)	(2,077,631)	(0)	(49,971)	
資本的収入	801,766	0	765,439	282,680	5,423	45	277,212	7,875,115	0	16,449	
(うち他会計繰入金)	(438,483)	(0)	(388,939)	(20,440)	(0)	(0)	(20,440)	(4,905,561)	(0)	(8,569)	
計 A	1,638,256	0	2,057,419	1,023,002	111,524	39,952	871,526	11,225,171	167,880	313,418	
(うち他会計繰入金)	(641,225)	(0)	(722,871)	(91,977)	(0)	(26,283)	(65,694)	(6,983,192)	(0)	(58,540)	
(繰入率)	(39.1)	(0.0)	(35.1)	(9.0)	(0.0)	(65.8)	(7.5)	(62.2)	(0.0)	(18.7)	
収益的支出	629,162	0	972,483	608,922	102,772	36,752	469,398	421,204	67,724	296,057	
資本的支出	842,747	0	1,077,268	415,578	8,723	3,245	403,610	8,745,937	100,156	16,449	
計 B	1,471,909	0	2,049,751	1,024,500	111,495	39,997	873,008	9,167,141	167,880	312,506	
収支差引(収益的収支)	207,328	0	319,497	131,400	3,329	3,155	124,916	2,928,852	100,156	912	
収支差引(資本的収支)	△ 40,981	0	△ 311,829	△ 132,898	△ 3,300	△ 3,200	△ 126,398	△ 870,822	△ 100,156	0	
収支差引 (A)-(B) C	166,347	0	7,668	△ 1,498	29	△ 45	△ 1,482	2,058,030	0	912	
積立金 D	5,027	0	0	65,676	2	0	65,674	22,805	0	2	
前年度からの繰越金 E	24,991	0	49,898	650,309	7,608	100	642,601	2,127,653	0	3,814	
前年度繰上充用金 F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収益的支出に充てた地方債 X	78,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
形式収支 (C-D+E-F+X) G	264,511	0	57,566	583,135	7,635	55	575,445	4,162,878	0	4,724	
翌年度へ繰越すべき財源 H	66,631	0	7,722	1,318	0	0	1,318	3,549,493	0	0	
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字	(13)	(6)	(9)	(2)	(2)	(5)	(28)	(1)	(3)	
		230,687	0	49,844	581,817	7,635	55	574,127	613,385	0	4,724
	赤字	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
	32,807	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常収支比率	133.0	0.0	132.9	121.6	103.2	108.6	126.6	795.4	247.9	100.3	
営業収益	569,365	0	706,158	368,007	61,395	1,697	304,915	1,239,273	167,476	227,194	
受託工事収益	1,197	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
営業費用	557,276	0	826,296	572,809	102,772	36,752	433,285	247,378	67,724	292,906	
受託工事費用	2,979	0	0	0	0	0	0	0	0	70	
営業収支比率	102.5	0.0	85.5	64.2	59.7	4.6	70.4	501.0	247.3	77.6	

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)

※「簡易水道」における実質収支の赤字事業(1)は、法適用事業への移行に伴う打ち切り決算によるもの

第18表 法非適用企業の事業別決算の状況(令和5年度)

(その2)

項 目	下水道							合計
	公共下水道	特定環境	農業集落排水	林業集落排水	簡易排水	特定地域		
事業数	48	7	9	22	3	3	4	109
収益的収入 (うち他会計繰入金)	3,778,641 (2,178,999)	1,543,535 (822,501)	1,010,044 (652,516)	1,107,656 (636,697)	32,906 (21,515)	7,246 (5,463)	77,254 (40,307)	10,462,338 (4,914,812)
資本的収入 (うち他会計繰入金)	3,205,880 (1,210,659)	1,147,356 (379,212)	1,196,307 (465,292)	819,599 (350,841)	16,521 (10,021)	0 (0)	26,097 (5,293)	12,947,329 (6,972,651)
計 A (うち他会計繰入金) (繰入率)	6,984,521 (3,389,658) (48.5)	2,690,891 (1,201,713) (44.7)	2,206,351 (1,117,808) (50.7)	1,927,255 (987,538) (51.2)	49,427 (31,536) (63.8)	7,246 (5,463) (75.4)	103,351 (45,600) (44.1)	23,409,667 (11,887,463) (50.8)
収益的支出	2,012,123	701,757	614,052	616,026	25,189	9,290	45,809	5,007,675
資本的支出	4,239,380	1,637,459	1,461,817	1,088,838	15,972	857	34,437	15,437,515
計 B	6,251,503	2,339,216	2,075,869	1,704,864	41,161	10,147	80,246	20,445,190
収支差引(収益的収支)	1,766,518	841,778	395,992	491,630	7,717	△ 2,044	31,445	5,454,663
収支差引(資本的収支)	△ 1,033,500	△ 490,103	△ 265,510	△ 269,239	549	△ 857	△ 8,340	△ 2,490,186
収支差引 (A)-(B) C	733,018	351,675	130,482	222,391	8,266	△ 2,901	23,105	2,964,477
積立金 D	3,878	0	706	3,172	0	0	0	97,388
前年度からの繰越金 E	837,389	217,370	526,458	90,263	1,032	893	1,373	3,694,054
前年度繰上充用金 F	0	0	0	0	0	0	0	0
収益的支出に充てた地方債 X	156,200	37,500	81,300	30,000	3,700	3,700	0	234,400
形式収支 (C-D+E-F+X) G	1,722,729	606,545	737,534	339,482	12,998	1,692	24,478	6,795,543
翌年度へ繰越すべき財源 H	310,855	14,002	211,661	85,192	0	0	0	3,936,019
実質収支 (G)-(H) (上段は事業数)	黒字 (48)	(7)	(9)	(22)	(3)	(3)	(4)	(108)
	1,411,874	592,543	525,873	254,290	12,998	1,692	24,478	2,892,331
赤字	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)
	0	0	0	0	0	0	0	32,807
経常収支比率	187.8	220.0	164.5	179.8	130.6	78.0	168.6	208.9
営業収益	1,002,929	270,095	290,777	392,515	11,390	1,783	36,369	4,280,402
受託工事収益	0	0	0	0	0	0	0	1,197
営業費用	1,818,868	602,002	614,052	527,010	22,555	9,064	44,185	4,383,257
受託工事費用	0	0	0	0	0	0	0	3,049
営業収支比率	55.1	44.9	47.4	74.5	50.5	19.7	82.3	97.7

経常収支比率:収益的収入÷収益的支出

営業収支比率:(営業収益-受託工事収益)÷(営業費用-受託工事費用)